

土の香り歴史の香りに 包まれて



4月14日

一つのススキの根株と格闘すること…30分！こんな株があっちにもこっちにも、耕作放棄地に最初に進入する植物がススキです。「ハアハア」激しい息づかいの中、満たされた汗をかき、スコップ・鍬の柄が折れる(三本)。掘り終えた大株に満足な笑顔がこぼれる。



4月28日

棚田の原風景を背にして、団塊の世代の愉快的仲間(17名)は、土の匂いを楽しみながらひと鍬ひと鍬耕していく。恐るべし開拓魂の仲間達。豊能町の明日は明るいね。



副隊長:上山秀雄 昭和22年生、団塊の世代の走り。人生第二章はボランティアに生きる。今年、右近の綿を高山の棚田で咲かせてみたい。ホームページの編集・管理を担当します。シンプルな文章に心がけ、四季の折々の棚田の風景や仲間の奮闘や泣き笑いを紹介します。さまざまな関係が浮かび上がり、想像力をかき立てる、そんなページにしたいものです。随時、更新していきます。興味のある方は一度、お立ちより下さい。



綿の花